

報 告 書 抄 録

ふりがな	りょうあんじいせき							
書 名	了安寺遺跡							
副 書 名								
巻 次								
シリーズ名	県営かんがい排水事業（県営農業用水再編対策事業）関連遺跡発掘調査報告書							
シリーズ番号	19							
編 著 者 名	瀬口 眞司							
編 集 機 関	滋賀県教育委員会事務局文化財保護課／財団法人滋賀県文化財保護協会							
所 在 地	滋賀県大津市京町四丁目1番1号／滋賀県大津市瀬田南大萱町1732番2号							
発行年月日	平成19年(2007)3月							
ふりがな 所収遺跡	ふりがな 所在地	コ ー ド		世界測地系		調査期間	調査面積	調 査 原 因
		市町村	遺跡番号	北 緯	東 経			
りょうあんじいせき 了安寺遺跡	しがけんこなんし 滋賀県湖南市 なつみ 夏見	25362	039			050922 ∩ 060331	1,544㎡	県営かんがい 排水事業（県 営農業用水再 編対策事業）
所収遺跡名	種 別	主 な 時 代	主 な 遺 構		主 な 遺 物		特 記 事 項	
了安寺遺跡	集 落	平安時代後半 から鎌倉時代	掘立柱建物、柱列、 溝、ピット		土師器、黒色土器、 瓦器、灰釉陶器、 白磁			
要 約	平安時代後半の10世紀末から11世紀前半頃に利用が本格化した地点である。当初は集落的要素のある区域として利用され始め、12世紀にはその範囲を広げた。そして、13世紀の鎌倉時代には利用範囲をより西側に広げ、そこを耕作地として利用するに至った。							